

自分と出会って全力で挑む、というひいよ



発表を行う 花泉 尚さん

第35回栃木県少年の主張発表大会で最優秀賞、県大会では奨励賞に輝きました。また、2月12日に行われた第28回上三川町みんなのつどいで発表を行った、本郷中学校3年生の花泉尚さんにお話を伺いました。

栃木県少年の主張発表大会は、県、県教育委員会、(財)とちぎ青少年こども財団の共催で行われ、中学生が日常生活の中で感じ、考えたことを、力強く主張する大会で、今回は県内19、730名の参加者の中から、地区大会で選ばれた17名が主張を発表しました。

花泉さんは、自分の体験を交えて「自分と出会って全力で挑む」ということと題したテーマで主張を行いました。

小さい頃は恥ずかしがり屋で、人前に出るような子どもではなかったという花泉さんです

が、学校行事のキャンプでレクリエーションの司会者に選ばれました。司会者という重責に不安になった花泉さんに、担任の先生は「失敗を恐れてばかりいては自分を変わらない。先生とクラス友達が応援するから、思い切ったことをやってみよう」とアドバイスをくれたそうです。

今月の輝ける星

「自分を変えよう」という先生の言葉が気になった花泉さんは、「今が自分を変えるチャンスなら、僕はこれを活かしたい。」と思い、レクリエーションには「フラワー星からやってきた、ハナちゃん」として挑むことにしました。勇気を振り絞って「ハナちゃん」として司会を務めたレクリエーションは大成功、この体験を境に、花泉さんは自分でも変わったと思うと話しています。

「物事に全力で取り組み、絶対に誰かが応援してくれ、そして、新しい自分に出会える。本気になって自分を変えようとしたとき、きっと、誰のところに「ハナちゃん」がいてくれる。」花泉さんはそう考え、今、本郷中の生徒会長として、全校生徒に「すべての行事に全力で取り組もう」と呼びかけしています。

上三川町の学校給食を紹介します。

今回はリクエスト給食(7回目)の献立について紹介

1月は明治中学校のリクエスト給食でした。メニューは、「ご飯(雑穀米)、牛乳、和風ハンバーグ、ミニトマト、田舎汁、いちごショート大福」です。この中で、田舎汁のレシピを紹介します。



田舎汁

《材料(4人分)》※小学校中学年の量です

- ・ とり肉(ムネ小間肉)…60g
- ・ かんぴょう…4g
- ・ じゃがいも…60g
- ・ こんにやく…60g
- ・ ごぼう…20g
- ・ かつおぶし…8g
- ・ にんじん…40g
- ・ 木綿豆腐…80g
- ・ 小松菜…20g
- ・ 味噌…40g
- ・ 水…400ml

《作り方》

- ①にんじんとじゃがいもはいちょう切り、とうふはさいの目切り、こんにやくは角切り、小松菜は2~3cm、ごぼうはさがぎにする。
- ②かんぴょうはもどして食べやすい大きさに切る。
- ③かつおぶしでだしをとり、具を煮る。
- ④調味料で味付けをする。

▼問い合わせ先=上三川町立学校給食センター ☎551670